

日野宿発見隊 通信

第十七号

発行／日野宿発見隊（日野図書館内） TEL 042・584・0467

スタンプラリー（第89弾）開催

令和元年5月11日（土）、10時から午後4時まで、「スタンプラリー in 日野宿2019」が開催されました。昨年に続き、天気にも恵まれ参加者は628名でした。（ちなみに昨年は533名でした。）

想定参加者を大きく上回り、午後2時半頃にはスタンプ帳が完売となつてしまい、大変ご迷惑をおかけしました。

今回は土方歳三没後150年という記念すべき年の開催。また佐藤彦五郎新選組資料館の判子も他の判子と同様に大型判子にもなり、皆さんの期待感も高かったのでしょうか。ツイッターにもこれまで以上にたくさんの書き込みがアップされています。

開催にあたり、ご協力いただいた日社協のボランティアの皆さんをは



新しく加わった佐藤彦五郎新選組資料館の大型判子

じめ、個人ボランティアの皆さん、自治会の皆さん、さらに日野市職員の方皆さん、また中間試験を間近に控えているのにもかかわらず手伝って下さった日野一中7名の生徒の皆さん、本当にありがとうございました。

「スタンプラリー in 日野宿

2020」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。楽しみにして下さっていた皆さん申し訳ありません。



日野図書館前



ギャラリー&カフェ大屋前

日野一中生徒と

日野用水清掃を実施

令和元年7月11日（木）午後4時から、日野一中の生徒会の呼びか

けで、同校のボランティア部員を始めとする80名近くの生徒たちと、日野宿発見隊のメンバー6名で、校内を流れる日野用水清掃に取り組みました。

例年だと9月に行っていました。今年も期末試験が済んで間もないこの日の実施となりました。

あいにくの小雨交じりとなりましたが、今年も約1時間で、ごみ袋30袋ほどの雑草や不燃物を取り除きました。

生徒会とのコラボによる用水清掃も今年で4回目。今回は高橋校長先生も生徒たちといっしょに取り組み、終始和やかな雰囲気で行われました。

日野宿の発展に重要な役割を担ってきた日野用水が校内を流れるという素晴らしい環境をこれからは是非大切にしていってほしいものです。



校舎前の日野用水を清掃する生徒たち

「夏休み！親子で調べよう」

「日野用水」(第90弾)

令和元年7月27日(土)の午前9時半から正午まで、新東光寺地区センター前の日野用水で「夏休み！親子で調べよう日野用水」を開催しました。

昨年は台風接近のため中止となったこのイベントでしたが、今回もまたしても台風が接近し開催が危ぶまれました。しかしそんな心配をよそに当日は幸いにも晴れ上がり無事開催できました。

参加者は10家族、子ども13名、保護者14名、スタッフ10名、計37名でした。

小杉代表の挨拶、事務局からのオリエンテーションの後、早速、井上班・小杉班・清水班の3班に分かれ、親子でいっしょに用水に入り、ヤゴや小魚など用水に棲む生きものを捕まえました。

なかでも今回初めてモクズガニが採れたのは驚きました。用水壁にはりついていているのをお父さんが見つけたとのことでした。

1時間ほど経ってから、みんなで採った生きものを観察した後、

用水に逃がしました。

この後、地区センターで冷えたオレンジを食べ、スタッフから本の紹介と絵本『はぐろとんぼ』(吉谷昭憲/作)の読み聞かせをしてもらった後、お土産をもらって解散となりました。

「日野駅130年」

「よもやま話の集い」(第91弾)

令和元年8月24日(土)、午後5時から7時まで、森町のギャラリー&カフェ大屋にて、「日野駅130年よもやま話の集い」を開催しました。令和2年、開業から130年を迎える日野駅について、金子橋の大貫さんを初め、谷戸の谷さん、仲町の猪鼻さん、そして西町の河野さんの4名(70代から90代)をお招きし、地元の皆さんから提供していただいた古写真を見ながら、日野駅にまつわるお話をお聞きしました。

日野停車場でお召列車をお見送りした話や移設して間もない日野駅で起きた殺人事件の話など、大変興味深い話が盛りだくさんでした。まちの人たちの願いを一身に受けて誕生し、私たちのまちの繁栄を支えてきてくれた日野駅に感謝です。



ギャラリー&カフェ大屋にて

八坂の祭り写真展(第92弾)

令和元年9月1日(日)よりひと月、明治から平成に至る八坂神社の祭りの写真を、同神社の玉垣に25点、竹間家フェンス5点、森町消防器具置場の壁面に15点。計45点を展示し祭り好きの皆さんに楽しんでもらいました。



八坂神社の玉垣

「まちかど写真館 in ひの」

祝・日野駅開業130年」(第93弾)

令和2年1月6日、日野駅は日野停車場として開業してから130年を迎えました。

この慶事を祝し、1月1日(水)より3月29日(日)まで、日野宿発見隊主催で「まちかど写真館 in ひの・祝・日野駅開業 130年」写真展を開催しました。

地元の皆さんや日野市郷土資料館から提供していただいた、明治期から昭和期の写真を中心に42枚を、日野駅改札外東側歩道の両脇に展示しました。

現在の駅舎自体も80年以上が経っていますが、趣のある日野駅がこれからも私たちの大切なまちの宝として存在し続けてほしいものです。



日野駅改札外東側歩道